

一般質問

町政を問う

今回3名が質問し、
その要約を掲載しました。

南 條 治 議員 …………… 9P

- ・ 太陽光発電について
 - ①山びこの郷グラウンドの現在の状況と見通しは
 - ②かつら保育所跡地について
- ・ 町長としての充て職について

藤 咲 芙美子 議員 …………… 10P

- ・ 高齢者福祉計画について
- ・ 予防接種について
- ・ 東海第二原発の再稼働について

河原井 大 介 議員 …………… 11P

- ・ 議会基本条例の制定と議会の会期通年化（通年議会）について
- ・ 地域活性化対策について
- ・ 桂図書館の指定管理者制度の導入について
- ・ （仮称）桂町民センターについて



なんじょう おさむ
南條 治 議員

太陽光発電について ・山びこの郷グラウンドの現在の状況と見通しは

〈町長〉 7月から本格的な工事が始まる予定。
地元企業への発注等考えていく。

南條 事業主は東京都千代田区神田平河町1番 第3東ビル1005 (株)グツドエネジーでよろしいのか。

町長 その後平成25年9月にトリナ・ソーラー・ジャパン(株)に、平成26年6月に広島建設(株)に変更。
南條 建設工事は現在どこまで進んでいるのか。

町長 6月6日からパネル設置場所の地盤調査を実施。7月から本格的な工事が始まる予定。

南條 設置工事・電気工事の一部を地元企業に下請発注とあるが、業者を把握しているのか。町としての協力体制は。

町長 具体的なことは把握していない。発注の話があれば入札等実施の提案は考

えている。

南條 最初の契約事項と変更があったが、議会には一切報告がなかったが。

企画財政課長 議会に随時報告説明していなかったのは現実。誠に申し訳ない。

・かつら保育所跡地 についで

南條 土地取得に
町長 平成24年12月13日売買契約締結。平成25年2月4日所有権移転。取得金額562万2948円。資産価値が高いと考

え土地開発基金で支払い。
企画財政課長 21年間で償却資産として見込まれるのが概ね508万9千円。20

南條 上入野地内



「山びこの郷グラウンドの状況」

町長としての充て 職についで

南條 職務群は。

町長 現在、(株)物産センター「山桜」及び(株)桂ふるさと振興センターの代表取締役。一般財団法人城里町開発公社の理事長。町長が代表でなくても影響なく運

営できる団体については、自主運営に移行できるよう努めていく。

南條 山桜の定款によると、代表が七会村長阿久津藤男と登記されているが、見直しは。

町長 利益を追求していくのが会社の本来の役目。現在は山桜及び道の駅かつらについても税理士を入れ、整理しきちんとやっている。

町長 平成25年8月6日ベストプラン中国から公有財産貸付申請書提出。平成26年1月に事業者が(株)高揚に変更になり、4月4日公有財産貸付申請書提出あり。

南條 上入野地内



「道の駅かつら」

高齢者福祉計画について

〈町長〉 サービスにも地域格差が生じると思うが、介護保険事業の中でサービスの充実を目指していきたい。



藤咲 芙美子 議員

藤咲 平成27年度から介護保険の要支援者が保険制度から外され、町の事業に移行させられる。その際、利用者へのサービス低下と負担増が心配だ。全国210の自治体から抗議が殺到した法改定である。要支援者へのサービスは利用者のQOLの向上が最大の目的である。十分なケアマネの配置は基本だ。利用料が高くなったことや予算の側面から、本人の意向に反してサービス断念や打ち切りなどがあるとは思えないと思うが。

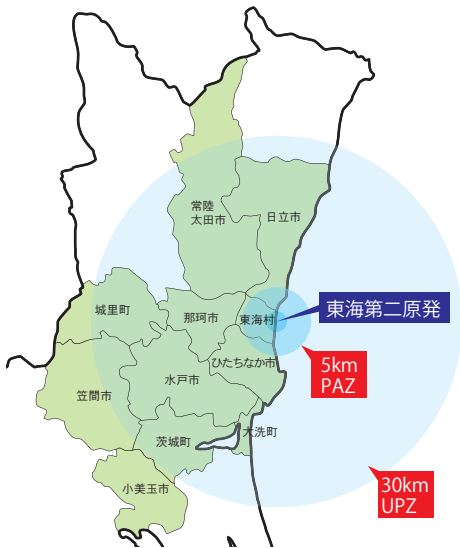
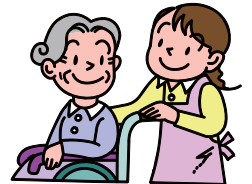
町長 ボランティアなどにも担ってもらい、介護保険の中でサービスの充実を図っていきたい。今後策定する事業計画の中でさまざまな意見が反映されるよう努めていきたい。

健康福祉課長 〈健康福祉課長〉 助成の増額については、今後協議する。

藤咲 城里町のインフルエンザ助成は800円。3人の子を持つ家庭は4200円の自己負担で、家計の負担は重い。少子化対策として助成を広げるべきと思うが。

町長 今、町では65歳以上に1600円。小児は1回800円、2回接種で1600円助成している。

予防接種について



「周辺11自治体」

健康福祉課長 現在のところは現状維持でいきたい。

藤咲 5月20日、東海第二原発の審査請求書が提出された。報道によれば、周辺11自治体は立地自治体と同等の権限を持つて再稼働の是非を判断できるようにしたい、とある。これまで町長は、脱原発の立場からいろいろ発言もされてきた。東海第二原発に再稼働の動きが出たとき、反対の態度をとる意思があるか。

町長 今後も再稼働には反対である。東海第二原発の申請は了承したが、それは周辺11市町村長の総意として再稼働に直結しないという条件を提示したからである。

〈町長〉 今後も再稼働には反対してまいりたい。

東海第二原発の再稼働について



かわらい だいすけ 河原井 大介 議員

議会基本条例の制定と議会の会期通年化（通年議会）について

〈町長〉 議会基本条例の制定に異論はない。また、議会と行政がともに歩む通年議会の開催をお願いしたい。

河原井 平成26年度予算案が2度にわたるり否決されている大きな要因は、執行部の専横にあると思う。（議会や住民に対して圧倒的に情報が不足している）今後の町事業等における情報提供へのルールづくりは、

町長 社会の進歩についていくような

地域活性化対策について

河原井 城里町のブランド作りについて。

町長 生産者、行政、団体、民間企業等の取り組みを進める組織の構築が必要。十分な検討が必要。

河原井 六次産業化の現状と今後の具体的な取り組みについて。

町長 道の駅等で加工品を販売してい

議会基本条例
議会の基本理念や基本方針など、議会運営に関する基本的事項を定める条例
通年議会
1年間議会を開催するルール（今は年4回の定例会での議会開催）

る。今後、商工会等の協力をもらいながら新商品開発を進めていきたい。

河原井 地域の実情及び地域活性化に資する具体的な取り組みについて。

町長 中小企業の経営環境は厳しいものがある。今後は、商工会への助成や支援を行い、個人消費



皇都川の自然水を使用したかつら御前



レッドポアローを使用した赤ねぎせん・味噌

の拡大や顧客の増加を図り、魅力ある商店街を創出したい。しかし、なかなか難しいのが現状である。

河原井 まちづくりプロジェクトチームを、専門家を入れて組織したらいいのでは。

町長 専門家も入れた中で協議してい



桂公民館



桂図書館

桂図書館の指定管理者制度の導入について

河原井 計画、経過、詳細について。

町長 役場内の行政財政改革幹事会及び行政財政改革推進本部会議において協議され、桂図書館の指定管理者制度に移行する方向性を確認した。

（仮称）桂町民センターについて

河原井 （仮称）桂町民センターについての説明を。

町長 桂支所は新たに建設せず、桂公民館の改修によって建物全体を（仮称）桂町民センター（工事費1億3千万円＋工事監理費367万2千円の予算）として桂支所と桂公民館を併設し、業務を行う事業である。しかし、もう少し議論をしていただき、それから新たな提案をしてよりよい方向に持つていければと思う。

河原井 今後は政策立案過程において情報公開していくのか。

町長 議会や町民の皆さまの意見等もいただいで、行政をやっていくのが本来の執行部の責任であると思っている。